

平成30年度 保健師を目指す学生交流会を開催しました

平成30年11月7日（水）、本学産業・地域看護学講座主催にて看護学科の学生を対象とした「保健師を目指す学生交流会」を開催し、43名の学生が参加しました。

最初に、保健師過程選択者の4年次生2名より保健師コースのスケジュールや実習、就職の状況について具体的な話があり、その後、3・4年次生とこれから保健師過程を目指す1・2年次生を交えたグループ交流会が行われました。4年次生の実体験を交えた話では、熱心にメモを取る1・2年次生も多く見受けられ、また、交流会ではお菓子を食べながら和気あいあいとした雰囲気、学生同士が情報交換や交流を深めている様子でした。アンケートでは、ほぼ全員が「交流会が有意義であった」と回答しており、「スケジュールや実習、就職活動についてわかって良かった」「聞きたい話を聞けたのでよかった」といった意見が多くみられました。そして、「ネットワークを広げられてよかった」「学習意欲がわいた」といった意見もみられ、学年を超えた学生同士の絆が深まり、学習や進路選択の動機づけにもなった様子でした。

次回開催時の参加を望む学生の意見も9割を超えていたことから、保健師を目指す学生がより有益な情報を得ることができ、親睦を深めることができる企画を今後も実施していきたいと思えます。

産業・地域看護学（文責：大森美保）

